

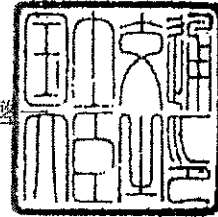


認 定 書

国住指第 565 号
平成 28 年 8 月 9 日

積水化学工業株式会社
代表取締役社長 高下 貞二 様

国土交通大臣 石井 啓



下記の構造方法等については、建築基準法第 68 条の 25 第 1 項（同法第 88 条第 1 項において準用する場合を含む。）の規定に基づき、同法施行令第 129 条の 2 の 5 第 1 項第七号ハ（防火区画貫通部 1 時間遮炎性能）の規定に適合するものであることを認める。

記

1. 認定番号
PS060WL-0849
2. 認定をした構造方法等の名称
黒鉛混入硬質ポリ塩化ビニル管／シーリング材充てん／壁耐火構造／貫通部分（中空壁を除く）
3. 認定をした構造方法等の内容
別添の通り

（注意）この認定書は、大切に保存しておいてください。

1. 構造名：
黒鉛混入硬質ポリ塩化ビニル管／シーリング材充てん／壁耐火構造／貫通部分（中空壁を除く）

2. 寸法等の仕様：
寸法等の仕様を表1に示す。

表1 寸法等の仕様

項目		仕様
開口部	形状	円形：φ189mm以下
	面積	0.028m ² 以下
配管と壁との隙間の寸法 (クリアランス)		5~12mm
占積率 (開口面積に対する管の 断面積の割合)		89%以下
貫通する壁の構造等		片面強化せっこうボード重張/軽量鉄骨下地間仕切壁 (国土交通大臣認定耐火構造：FP060NP-0007、FP060NP-0046、FP060NP-0049、 FP060NP-0075、FP060NP-0185、FP060NP-0189、FP060NP-0192、FP060NP-0233、 FP060NP-0250、FP060NP-0258、FP060NP-0294、FP060NP-0345、FP060NP-0360) 厚さ42mm以上

3. 主構成材料の仕様：
主構成材料の仕様を表2に、配管の仕様を表3に示す。

表2 主構成材料の仕様

項目	仕様	
充てん材	材料	建築用シーリング材 (JIS A 5758) 種類：シリコーン系
	充てん量	隙間に密に充てん (壁の両側に40g/m以上)

表3 配管の仕様

項目	仕様	
給水管・排水管 (以下、配管という)	材料	黒鉛混入硬質ポリ塩化ビニル管 (外径及び厚さはJIS K 6741に規定する寸法)
	組成 (質量%)	
	外径	φ165mm以下
	厚さ	9.6mm以下

4. 構造説明図：
構造説明図を図1に示す。

単位 mm

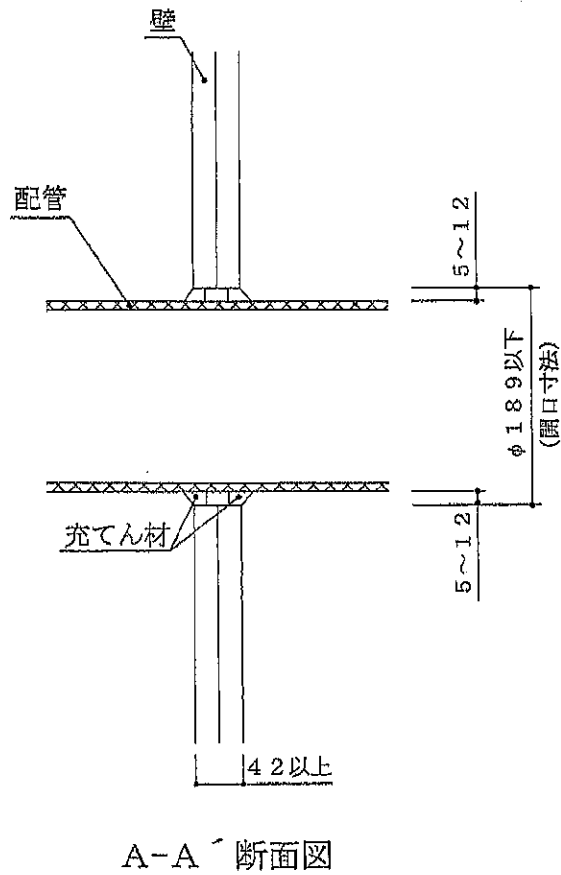
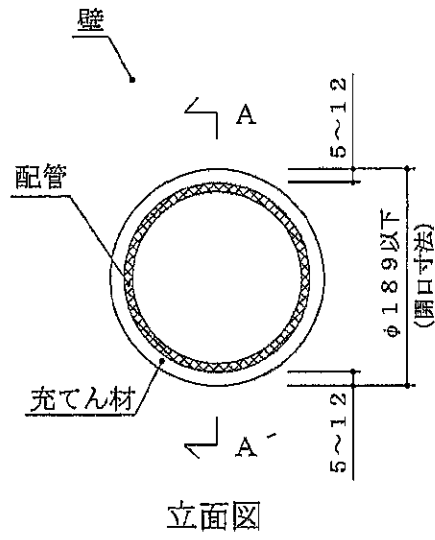


図1 構造説明図(施工図)

5. 施工方法：

施工は以下の手順で行う。

(1) 開口部の確認

開口部の開口面積、配管の寸法、占積率、壁の仕様、壁の厚さ等が仕様に適していることを確認する。

(2) 配管の設定

配管を所定の位置となるように設置する。

(3) シーリング材の施工

開口部と配管の隙間に、充填材(シーリング材)で密に充填する。また、施工上必要な場合は、表面に盛り上げ施工とする。